

登録コード	A2Y02200	開講年度	2026			
授業科目	国際農学概論				担当教員	BAGOU DOU ABDEL FAWAZ 他
英文授業名	International Agricultural Science and Cooperation I					鈴木 俊介
単位数	1	講義期間	後期(前半)	曜日・時限	月曜・3時限	対象学生
講義室	農学部30番講義室		授業形態	講義	遠隔授業科目	備考
信大コンピテンシー	非該当					
(1)授業の達成目標	授業で得られる「学位授与の方針」要素				【授業の達成目標】	
	2025Aカリ					
	【2025年度以降カリキュラム対象】1.【教養・基礎学力】豊かな教養と農学分野における基礎学力が身についている。				英語文献を収集・分析するとともに、英語で資料を作成しプレゼンテーションすることができる	
	【2025年度以降カリキュラム対象】2.【専門性】農学分野の専門的な学識と技術が身についている。				英語でのグループディスカッションを通し、自他の意見の違いを把握しグループ内の意見をまとめることができる。	
(2)授業で学べる「テーマ」	多文化協働					
(3)全学横断特別教育プログラム						
(4)授業の概要	This course introduces students to the major global challenges and trends in agriculture, food and environment through the lens of international experts. It aims to broaden students' perspectives on agricultural practices, policies, and innovations worldwide, with a focus on sustainable and technology-driven agriculture. The course features guest lectures from Lecturers living overseas, providing real-world context. この授業では、海外在住の講師による国際的な視点を通じて、農業、食料、環境における主要な世界的課題やトレンドを紹介します。世界中の農業実践、政策、革新についての視野を広げることを目的としており、特に持続可能性や技術主導型の農業に焦点を当てています。					
(5)授業計画	The course features both on-demand and face-to-face lectures. The specific content of the on-demand lectures will depend on the expertise and country of origin of the lecturers. 1. Guidance and lecture on Global Agricultural trends 2. On-demand lecture 1 3. On-demand lecture 2 4. Group Discussion and Summary of the On-demand lectures 1&2 5. Guest lecture and discussion with international students about food and Agriculture in their countries 6. On-demand lecture 3 7. On-demand lecture 4 8. Group Discussion and Summary of the On-demand lectures 3&4 この授業では、オンデマンド講義と対面講義の両方を含みます。オンデマンド講義の具体的な内容は、講師の専門分野や出身国に応じて異なります。 1. ガイダンスと「世界の農業トレンド」に関する講義 2. オンデマンド講義 1 3. オンデマンド講義 2 4. グループディスカッションとオンデマンド講義 1&2 のまとめ 5. 留学生によるゲスト講義とディスカッション（各国の食と農業について） 6. オンデマンド講義 3 7. オンデマンド講義 4 8. グループディスカッションとオンデマンド講義 3&4 のまとめ					
(6)自主学習の指針	Students are encouraged to learn basic English grammar and words in advance. 事前に英語学習に励むことを推奨する。					
(7)成績評価の基準	Student will get credits for this class when they get score of over 60 points. 90 points or more: Excellent in particular. 80 points or more: Excellent. 70 points or more: Level reached. 60 points or more: It reaches the lowest level. 秀：授業の達成目標水準から見て卓越している。（90点以上） 優：授業の達成目標水準よりかなり上にある。（80～89点） 良：授業の達成目標水準よりやや上にある。（70～79点） 可：授業の達成目標水準にある。（60～69点） 不可： 授業の達成目標水準にない。（59点以下）					
(8)事前事後学習の内容	Students are encouraged to learn basic English grammar and words in advance. 英語レベルは問わないため、事前に英語学習に励むことを推奨する。					
(9)テストやレポートの予定	There will be weekly assignments and a final report to be submitted after the last class. 毎週課題があり、最後の授業の後に最終レポートを提出する必要があります。					
(10)成績評価の方法	Students will be evaluated comprehensively by averaging scores of each assignment or report. 各セッションでの課題力、レポートの評価点を平均して総合的に評価する。					

(11)質問、相談への対応および連絡先	Fawaz Bagoudou: fawaz@shinshu-u.ac.jp 鈴木俊介: ssuzuki@shinshu-u.ac.jp
(12)履修上の注意	Attendance at all sessions of this class is required. However, if you are absent two or more times you will not be able to achieve the course objectives and will not be awarded credits. この授業は、すべての回に出席することを前提とします。ただし、「信州大学における授業の出席に関する要項」第4が規定する「学修の補充の対象とする事由」で欠席した場合を含み、欠席回数が2回以上になると、授業の達成目標に到達することができないため単位が認定されません。
【教科書】	None specified. 特に指定しない。
【参考書】	None specified. 特に指定しない。